



河中だより

○実力を養う
○友愛を深める
○品性を高める

《第3号》

2018年5月30日発行

宇都宮市立河内中学校

○宇河地区中学校教育研究会：音楽の授業を公開

5月22日（火）に、本校の恩田教諭が「音楽の特徴や背景を理解してその魅力を味わおう」という音楽科「鑑賞」（3年4組）の授業を公開しました。当日は、市内や上三川町の中学校の音楽の先生たちや、宇都宮大学から音楽の教員を目指す学生たち、合計約50人が集まりました。ムソルグスキー作曲「展覧会の絵」より「こびと」と「卵の殻を付けたひなどりのバレエ」を聴き、音楽の特徴や背景と、楽曲とのかかわりを考え発表する授業を見学した後、授業研究会を行いました。市教委の指導主事の先生からは、「ねらいが十分果たされた素晴らしい授業でした。」とお褒めの言葉をいただきました。参加者からも「子どもたちの熱心な取り組みに大変感心しました。」等の感想をたくさん頂きました。授業公開のために残ってもらった3年4組のみなさん、ありがとうございました。



○新体力テスト：自分の健康と体力についてデータで学習しよう

生徒が自身の運動能力の実態を把握するとともに、各自の健康についての認識と体力に対する自覚を促す目的で、5月23日（水）に「新体力テスト」を行いました。これは文部科学省から出ている全国共通したテストで、「握力」「上体起こし」「長座体前屈」「反復横跳び」「20mシャトルラン」「50m走」「立ち幅とび」「ハンドボール投げ」の8種目です。自分の体力を県や全国の平均値と比較することができたり、経年比較したりすることができます。成長期にある中学生は、自分の体力を客観的に知るとともに、体力の低下を招くような生活習慣は見直すようにしていきましょう。



○1年生ボランティア活動：出身小学校の運動会の手伝い

5月26日（土）岡本小（写真右）、岡本西小（写真左）の両校で運動会が実施され、本校1年生51名がボランティアとして参加しました。当日は審判や用具準備などの役目に意欲的に取り組みました。また、低学年児童や入学予定の園児のお世話を担当した生徒は、優しく声掛けをしていました。



この活動を通して、1年生はお世話になった母校への感謝の気持ちを深めることが出来ました。また、来年度中学校に入学する6年生にとっては、中学校生活への意欲や希望を育てる機会となったのではないかと思います。活動に参加してくれた1年生の皆さん、ありがとうございました。

○1年生農業体験：さつまいもの苗植え

5月25日（金）に、1年生がさつまいもの苗植え体験をしました。この体験学習は、本校の地域協議会の協力を得て、「総合的な学習の時間」で行っているものです。当日は、地域コーディネーターの宮越さんと、農地を貸してくださっている田中さんが、直接生徒に指導してくれました。お蔭様で充実した体験学習を行うことができました。収穫時にもまたお世話になりますが、どうぞよろしくお願いいたします。

